

Portable Data for Imaging - PDI

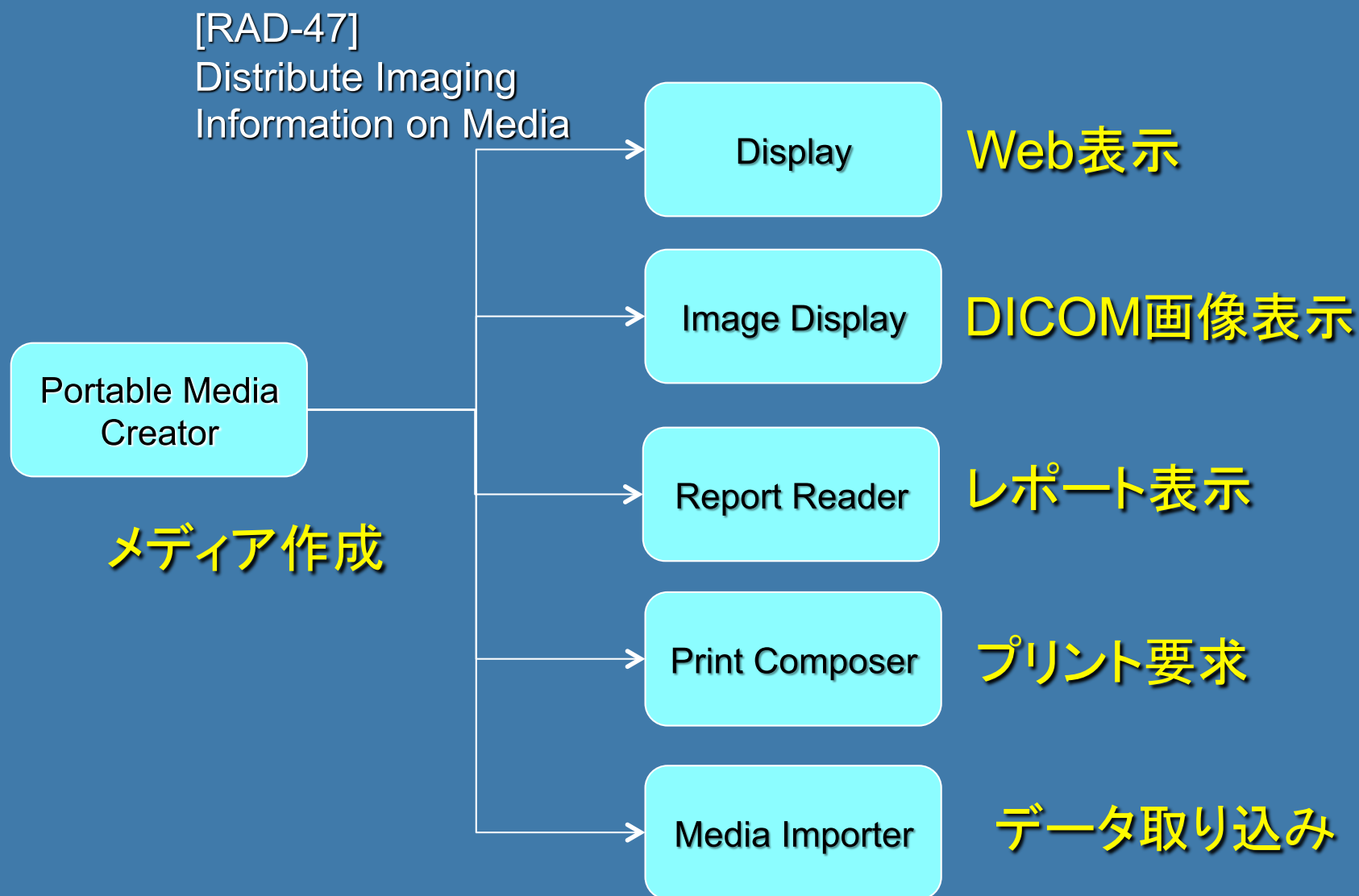
IHE-J 接続検証委員会



PDIの目的

- 可搬媒体を用いて、DICOM およびその他のデータを交換する
 - 患者個人の記録のため
 - 部門間や施設間でのデータ交換のため
 - ネットワークの無い場所でのデータ参照のため
 - ・ たとえば手術室など

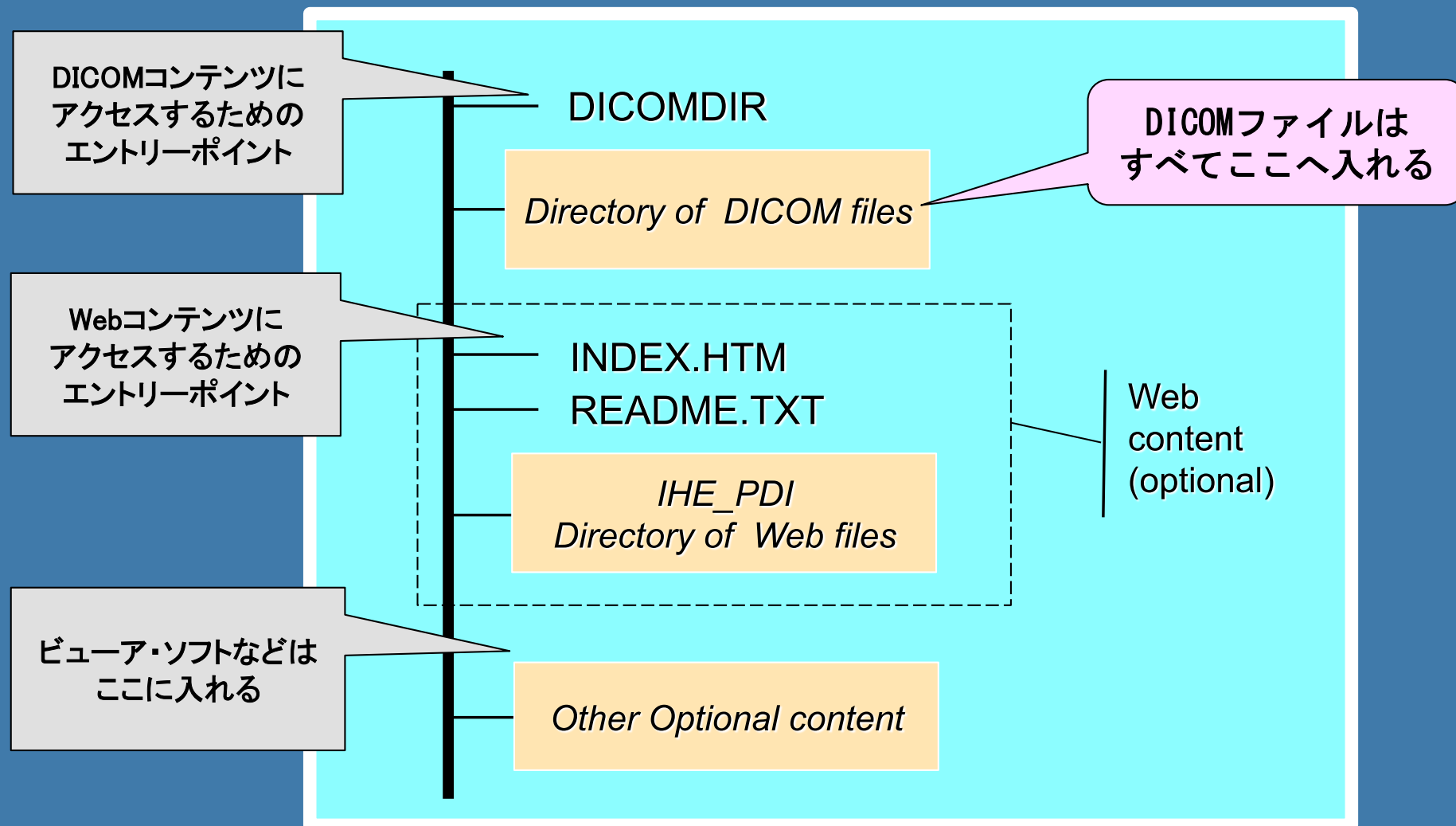
PDI – アクタとトランザクション



PDIメディア

- DICOM General Purpose CD CD-Rに準拠
- Web コンテンツを含むことがある(オプション)
- その他の非 DICOM データアプリケーションソフト (ビューア等)を含めることも可能(オプション)

PDI - CDROM の構成



特に注意すべき点

● ISO 9660 Level 1 に完全準拠のこと

- ディレクトリ名は、8文字以内
- ファイル名は、8文字以内＋拡張子 3文字以内
 - ・ DICOM ファイルは拡張子 **無し**
- ディレクトリ名、ファイル名に使える文字
 - ・ 英大文字: A-Z
 - ・ 数字: 0-9
 - ・ アンダースコア: _
- ディレクトリの階層はルートを含め 8階層まで
- ファイルシステムとしてJoliet / Rockridge拡張を使用できる。

● パケットライトは禁止

● アプリケーションの自動起動は避ける

特に注意すべき点(2)

● DICOM コンテンツ

- DICOM DIR ファイルは、ルートディレクトリに存在し、メディアに含まれるすべての DICOM ファイルを参照する。
- DICOM ファイルは、ルートディレクトリまたは IHE_PDI サブディレクトリに存在してはならず、一つのサブディレクトリ(名前は任意)の中に存在しなければならない。

特に注意すべき点(3)

● Web コンテンツ

- Web コンテンツは、XHTML ファイルと JPEG 画像、装飾用の GIF ファイルからなる。
- エントリーページである INDEX.HTM は、ルートディレクトリに存在し、同じくルートディレクトリに存在する IHE_PDI サブディレクトリ内のすべての Web コンテンツにアクセスできなければならない。